

ログキーパー



セットアップ説明資料

Ver.1.0.0

株式会社エーティーワークス

内容

1. 概要.....	3
2. サイトおよび認証情報について.....	3
2.1 用語の説明	3
3. 利用開始までに必要な手順	4
4. エージェントのインストール方法	5
5. 部署の登録手順	8
6. 端末のライセンス登録手順	12
付録 1 : Windows の OS 種別確認方法.....	16
付録 2 : 再インストール時の準備について	17
付録 3 : プロキシサーバがある場合の対応について	18

1. 概要

ログキーパー (LogKeeper) の導入のための資料です。この資料では、ログ収集のための端末側のセットアップ手順、サーバ側のセットアップ手順について解説します。

2. サイトおよび認証情報について

サイトの URL と認証情報につきましては別紙「管理者サイト情報」をご参照ください。

2.1 用語の説明

NET-ADM ASX PC Agent (エージェント) :

管理対象の PC にインストールされ、ログを収集しサーバに送るモジュール。

エージェントライセンスキー :

管理対象端末のソフトウェアライセンスが含まれるファイル。インストール時にインストーラが読み込み、ソフトウェアライセンスを設定する。

管理者サイト :

管理対象端末の管理 (部署名登録、端末有効化、端末名変更など)、端末ログ閲覧、端末資産情報管理を行うサイト。別紙「管理者サイト情報」の URL でアクセスする。

部署マスタ管理画面 :

管理対象端末を所属させる部署を管理する画面。管理者サイトのトップ画面から、“設定” (ヘッダー部) > “部署管理はこちら” の順にアクセスする。

端末ライセンス管理画面 :

管理対象端末の、監視の有効・無効、端末所属部署、端末名を管理する画面。管理者サイトのトップ画面から、“設定” (ヘッダー部) > “端末ライセンス管理はこちら” の順にアクセスする。

3. 利用開始までに必要な手順

(1) 必要ソフト等のダウンロード

- NET-ADM ASX PC Agent (以降エージェントと呼称する) のダウンロード

32bit 版 : ASXPCAgent_x32.exe

64bit 版 : ASXPCAgent_x64.exe

- エージェントライセンスキー (エージェントのインストール時に必要になる管理対象端末のライセンス設定ファイル)

ファイル名 : AgtConf.ini

(2) 管理対象端末へのエージェントのインストール

(3) ログキーパー管理者サイトのトップ画面ヘッダーから「設定」のリンクをクリックし以下の作業を行ってください。

- ① 部署名の登録 (部署マスタ管理画面)
- ② 端末名および端末ライセンスの登録 (端末ライセンス管理画面)

各作業についての詳細は以下に記述します。

4. エージェントのインストール方法

管理対象端末からログをサーバに送信するためのモジュール、エージェントをインストールします。

- ① 管理者サイトにアクセスし、ログインし、モジュールダウンロードページを表示します。(URLを直接入力してください)

URL：別紙「管理者サイト情報」をご参照ください。

- ② エージェントを Windows の OS 種別 (32bit か 64bit) に応じて 32bit か 64bit いずれかのインストーラファイルをダウンロードしてください。

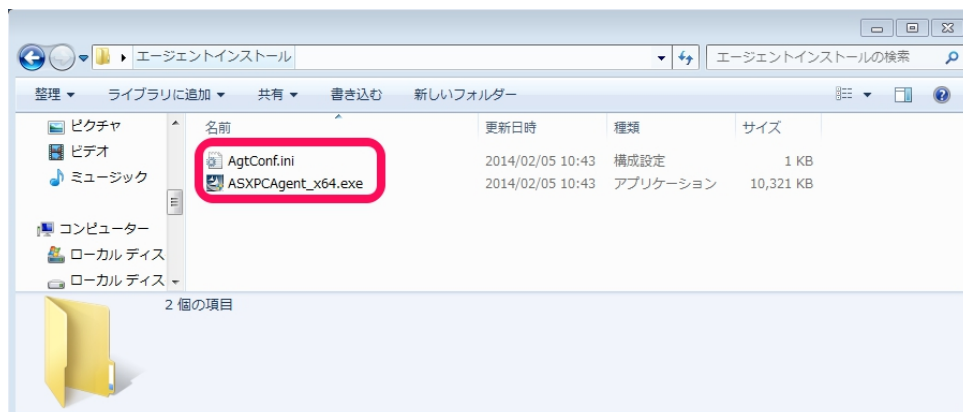
※確認方法：付録1を参照してください。

- ③ エージェントライセンスキーをダウンロードしてください。



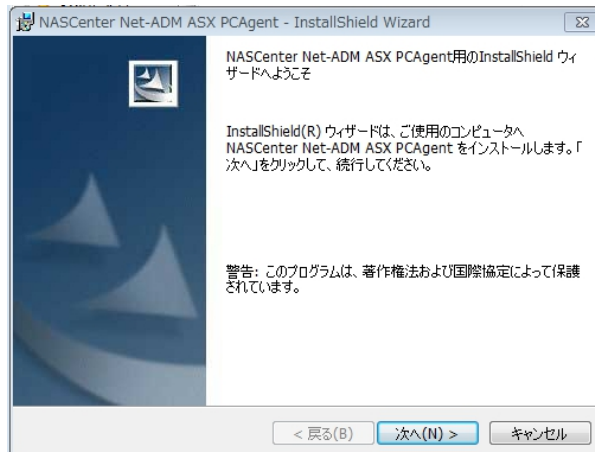
- ④ ダウンロードしたモジュールとライセンスキーを同一ディレクトリ (以下の状態) に配置し、ASXPCAgent_x(32 or 64).exe を実行 (ダブルクリック) してください。

※再インストールの場合は、注意事項がありますので、付録2を参照してください。

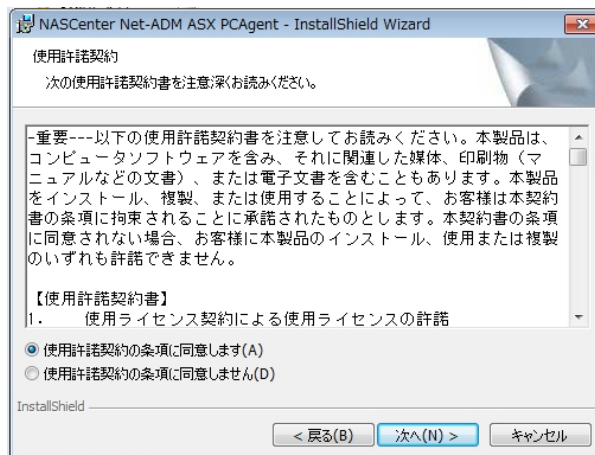


次頁以降のインストーラの進行画面に従い、インストールしてください。

- ⑤ “次へ” をクリックしてください。



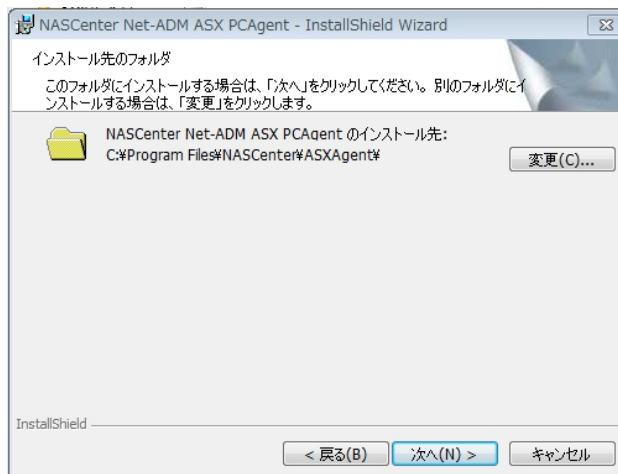
- ⑥ 使用許諾契約に同意し “次へ” をクリックしてください。



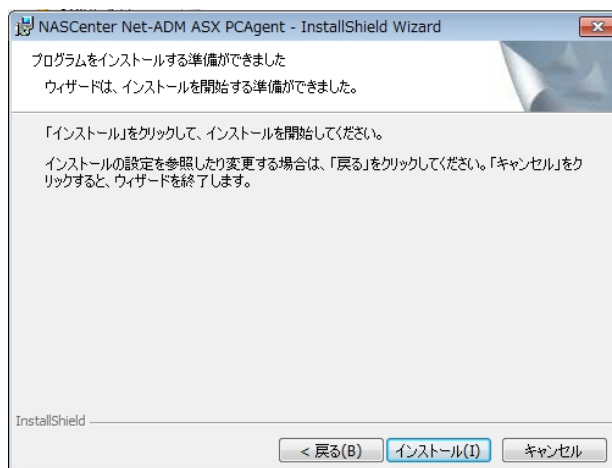
- ⑦ インストール先を指定し、次へ” をクリックします。

デフォルトの場合は、C:\Program Files\NASCenter\ASXAgent にインストールされます。

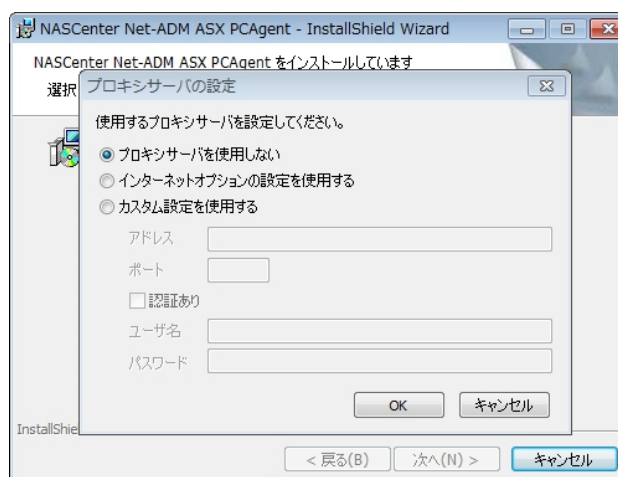
※再インストールする場合は、インストール先に以前のデータが残っていないことを確認してください。(付録2 参照)



- ⑧ “インストール” をクリックし、インストールを開始してください。



- ⑨ プロキシサーバの設定を行います。プロキシサーバを使用していない場合は、“プロキシサーバを使用しない” を選択します。使用している場合は、付録 3 を参照してください。



- ⑩ サービスを起動するにチェックを入れて“完了” を押してください。



ここまででインストールは完了です。インストール終了次第、エージェントが起動します。以上で管理対象端末側のエージェントのセットアップは完了です。新規インストールした端末は、約 1 時間後、管理者サイトの端末ライセンス管理画面に表示されます。

5. 部署の登録手順

ログキーパーで管理対象端末のログを収集するためには、管理対象端末を登録し有効にする必要があります。管理対象端末を有効にするには、最初に部署の登録が必要です。(部署ごとに管理対象端末を分類・管理する仕様のため)

部署マスタ管理画面の構成

- ・ 部署マスタ閲覧画面：登録されている部署の一覧を閲覧する
- ・ 部署名マスタ登録・削除画面：部署の登録と削除を行う
- ・ 部署名マスタ登録・削除確認画面：部署変更の最終確認画面

① 管理者サイトのヘッダー部分の“設定”をクリックし、各種設定画面へ移ります。

最終ログ処理時刻：2014/01/23 11:04:45 ログアウト

LogKeeper アカウント管理 設定 ヘルプデスク

ログインID：kanri
管理者名：管理 太郎

Ver. 1.0.4.3

最新アラーム情報

2014/01/07 04:01:01	端末0 1	-	ソフトウェア
2014/01/07 04:01:01	端末0 2	user02	ファイルコピー
2014/01/07 04:01:01	端末0 3	user02	Webアクセス
2014/01/06 04:01:01	端末0 3	user01	端末侵入
2014/01/06 04:01:01	端末0 2	-	ソフトウェア

[もっと見る](#)

アクセス管理

ファイルログ

Webログ

印刷ログ

デバイスログ

端末ライセンス情報

契約ライセンス	10 台
登録ライセンス	3 台
新規端末 (登録可能)	1 台

アラーム情報

2014年02月

ファイル操作	0 件
Webアクセス	0 件
印刷	0 件
デバイス書込	0 件
端末侵入	0 件
ソフトウェア	0 件

② “部署管理はこちら” より部署マスタ管理画面へ移ります。

LogKeeper TOPに戻る ログアウト

ログインID：kanri
管理者名：管理 太郎

各種設定

- 部署管理
[部署管理はこちら](#)
- 端末ライセンス管理
[端末ライセンス管理はこちら](#)

- ③ 部署マスタ閲覧画面では、現在登録されている部署、過去に登録されていた部署を参照することができます。

“部署名を追加登録・削除する”をクリックし、部署名マスタ登録・削除画面へ移ります。

LogKeeper

TOPに戻る ログアウト

ログインID : kanri
管理者名 : 管理 太郎

部署名マスタ閲覧

最終更新日時 2013/12/10 12:09:04

登録リスト

No	部署名	登録年月日
1	開発部	2013/10/25
2	営業部	2013/10/28

削除リスト

No	部署名	削除年月日
1	企画部	2013/9/20

部署名を追加登録・削除する

- ④ 部署名マスタ登録・削除画面では、部署の新規登録、削除を行います。
変更が画面に即時反映されますので、内容を確認し“次へ”をクリックし、部署名マスタ登録・削除確認画面へ移ります。

部署の新規登録

部署名を入力し、“追加” ボタンをクリックします。登録されている部署の中では部署名は一意である必要があります。

部署の削除

部署の端末の登録台数が 0 の時、部署の削除が可能です。

登録台数が 0 の部署には、削除ボタンが表示されます。削除する場合は“削除” ボタンをクリックしてください。

項目の説明

- ・ 部署名：登録する部署名
- ・ 登録年月日：部署を登録した年月日
- ・ 登録台数：部署ごとの有効な端末数
- ・ 削除指示：部署の端末の登録台数が 0 の場合、
削除ボタンが表示される

TOPに戻る ログアウト

ログインID: kanri
管理員名: 管理 太郎

部署名マスタ登録・削除

登録リスト

現在有効の部署名です。部署名のプルダウンリストに表示します。

No	部署名	登録年月日	登録台数	削除指示
1	開発部	2013/10/25	2	
2	営業部	2013/10/28	1	

新規 部署名の新規追加が行えます。

部署名の削除を行う場合は、「部署名新規追加」→「利用端末管理にて該当端末の部署名を新部署名に変更」→「部署名削除」の流れで行ってください。
部署名削除ボタンは、登録台数が「0」の場合のみ有効になります。

削除リスト

No	部署名	削除年月日
1	企画部	2013/9/20

Copyright©SecuLog All rights reserved.

- ⑤ 部署名マスタ登録・削除確認画面で、内容を確認し“上記内容を登録する”をクリックします。

LogKeeper

TOPに戻る ログアウト

ログインID: kanri
管理者名: 管理 太郎

部署名マスタ登録・削除確認

登録リスト

No	部署名	登録年月日
1	開発部	2013/10/25
2	営業部	2013/10/28
3	総務部	登録予定

削除リスト

No	部署名	削除年月日
1	企画部	2013/9/20

戻る 上記内容を登録する

Copyright©SecuLog All rights reserved.

6. 端末のライセンス登録手順

サーバに管理対象端末のログを収集させるため、管理対象端末を登録し有効にします。登録する際、ログ検索で表示される部署および端末名を登録します。端末名はログ検索の際に表示されるもので、お客様のご都合のよい任意の名前を登録できます。(メールアドレス、氏名、端末番号など)

端末ライセンス管理画面の構成

- ・ 端末ライセンス閲覧画面：端末のライセンス登録状況を閲覧する画面
- ・ 端末ライセンス登録・削除画面：端末のライセンス有効化および削除
端末名、部署名の変更を行う画面
- ・ 端末ライセンス登録・削除確認画面：
端末の状態を変更する場合の最終確認画面

- ① 管理者サイトのヘッダー部分の“設定”をクリックし、各種設定画面へ移ります。“端末ライセンス管理はこちら”をクリックし、端末ライセンス管理画面を表示します。



- ② 端末ライセンス閲覧画面では、現在の端末ライセンスの状態を確認できます。
 “端末ライセンスを追加登録・削除する” ボタンをクリックし、端末ライセンス登録・削除画面へ移ります。

表示項目の説明

コンピュータ名：端末の OS で登録されているコンピュータ名
 端末名：ログ検索で表示されるお客様が任意に決める名前
 部署名：部署マスタ管理画面で登録したものから選択する部署名
 IP アドレス：NET-ADM エージェントが収集するローカルの IP アドレス
 MAC アドレス：NET-ADM エージェントが収集する MAC アドレス
 端末ライセンス：端末の状態を表す

新規→NET-ADM エージェントが端末にインストールされ
 ライセンスが有効になっていない状態
 有効→ライセンスが有効でログが収集されている状態
 削除→端末のライセンスが無効でログ検索されない状態

※一旦削除すると、基本的に元に戻せません。

端末の MAC アドレスに基づいていますので、OS 再インストール時も
 引き続き端末を使用される場合は、名前の変更で対応してください。

LogKeeper

TOPに戻る ログアウト

ログインID : kanri
 管理者名 : 管理 太郎

端末ライセンス閲覧

契約ライセンス数	10	登録ライセンス数	3	最終更新日時	2014/01/14 15:17:30
----------	----	----------	---	--------	---------------------

登録リスト

端末ライセンスが有効な端末のリストです。

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス	登録年月日
1	PC01	端末01	営業部	192.168.0.116	D4BED9D08A66	有効	2013/10/29
2	PC02	端末02	開発部	192.168.0.29	0024E8132B2E	有効	2013/10/25
3	PC03	端末03	開発部	192.168.0.179	0024E806670E	有効	2013/10/25

削除リスト

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス	削除年月日
----	---------	-----	-----	--------	---------	---------	-------

端末ライセンスを追加登録・削除する

- ③ 端末ライセンス登録・削除画面で、新規端末のライセンス登録、有効な端末の端末名・部署名の変更、有効な端末の削除を行います。

リストの説明

- ・新規リスト：エージェントが端末にインストールされた端末のリスト
かつ、ライセンスが有効になっていない端末のリスト
- ・登録リスト：エージェントが端末にインストールされ、
かつ、ライセンスが有効になっている端末のリスト
- ・削除リスト：ライセンスが無効になっている端末のリスト
エージェントがインストールされているかは問わない

※一度削除された端末は、ユーザ側で戻せない仕組みになっています。

新規端末のライセンス登録

新規リスト上の端末に、端末名（任意の名前、ログ検索画面で表示される名前、例：メールアドレス、氏名）を入力、部署名を選択し追加をクリック

端末の名前変更

登録リスト上の端末の端末名、部署名を変更する

端末の削除

登録リスト上の端末の削除ボタンをクリックする

変更内容は即時画面に反映されますので、内容を確認し“次へ”をクリックし、端末ライセンス登録・削除確認画面へ移ります。



[TOPに戻る](#) [ログアウト](#)
 ログインID: kanri
 管理者名: 管理 太郎

端末ライセンス登録・削除

新規リスト

登録可能な端末のリストです。端末ライセンスを追加する場合は、端末名、部署名を入力して「追加」ボタンを押してください。

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス
1	PC04	<input type="text" value="端末04"/>	<input type="text" value="開発部"/>	192.168.11.2	083E8EBFADA7	<input type="button" value="追加"/>

登録リスト

端末ライセンスが有効な端末のリストです。端末名、部署名の変更が行えます。端末ライセンスを削除する場合は「削除」ボタンを押してください。

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス	登録年月日	端末ライセンス 削除指示
1	PC01	<input type="text" value="端末01"/>	<input type="text" value="営業部"/>	192.168.0.116	D4BED9D08A66	有効	2013/10/29	<input type="button" value="削除"/>
2	PC02	<input type="text" value="端末02"/>	<input type="text" value="開発部"/>	192.168.0.29	0024E8132B2E	有効	2013/10/25	<input type="button" value="削除"/>
3	PC03	<input type="text" value="端末03"/>	<input type="text" value="開発部"/>	192.168.0.179	0024E806670E	有効	2013/10/25	<input type="button" value="削除"/>

- ④ 端末ライセンス登録・削除確認画面では情報を更新する前の最終確認を行います。内容を確認し問題なければ“上記内容を登録する”をクリックし、端末のライセンスを有効化します。中止する場合は“キャンセル”をクリックします。

The screenshot shows the LogKeeper web interface. At the top left is the LogKeeper logo. At the top right, there are links for "TOPに戻る" and "ログアウト", and user information: "ログインID: kanri" and "管理者名: 管理 太郎". The main heading is "端末ライセンス登録・削除確認". Below this, there are two summary boxes: "契約ライセンス数 10" and "登録ライセンス数 4". The "登録リスト" section contains a table of active terminals and a note: "端末ライセンスが有効な端末のリストです。". The "削除リスト" section is currently empty. At the bottom, there are two buttons: "戻る" and "上記内容を登録する", with the latter button circled in red.

LogKeeper

TOPに戻る ログアウト

ログインID: kanri
管理者名: 管理 太郎

端末ライセンス登録・削除確認

契約ライセンス数 10 登録ライセンス数 4

登録リスト

端末ライセンスが有効な端末のリストです。

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス	登録年月日
1	PC01	端末01	営業部	192.168.0.116	D4BED9D08A66	有効	2013/10/29
2	PC02	端末02	開発部	192.168.0.29	0024E8132B2E	有効	2013/10/25
3	PC03	端末03	開発部	192.168.0.179	0024E806670E	有効	2013/10/25
4	PC04	端末04	開発部	192.168.11.2	083E8EFADA7	登録予定	

削除リスト

No	コンピュータ名	端末名	部署名	IPアドレス	MACアドレス	端末ライセンス	削除年月日
----	---------	-----	-----	--------	---------	---------	-------

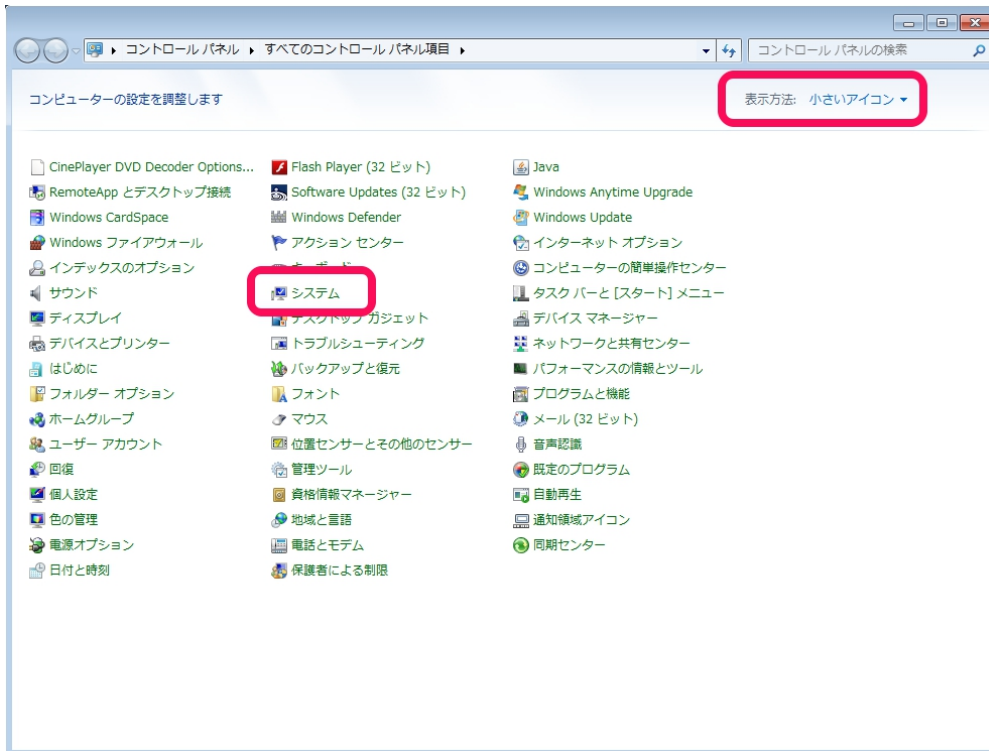
戻る 上記内容を登録する

Copyright©SecuLog All rights reserved.

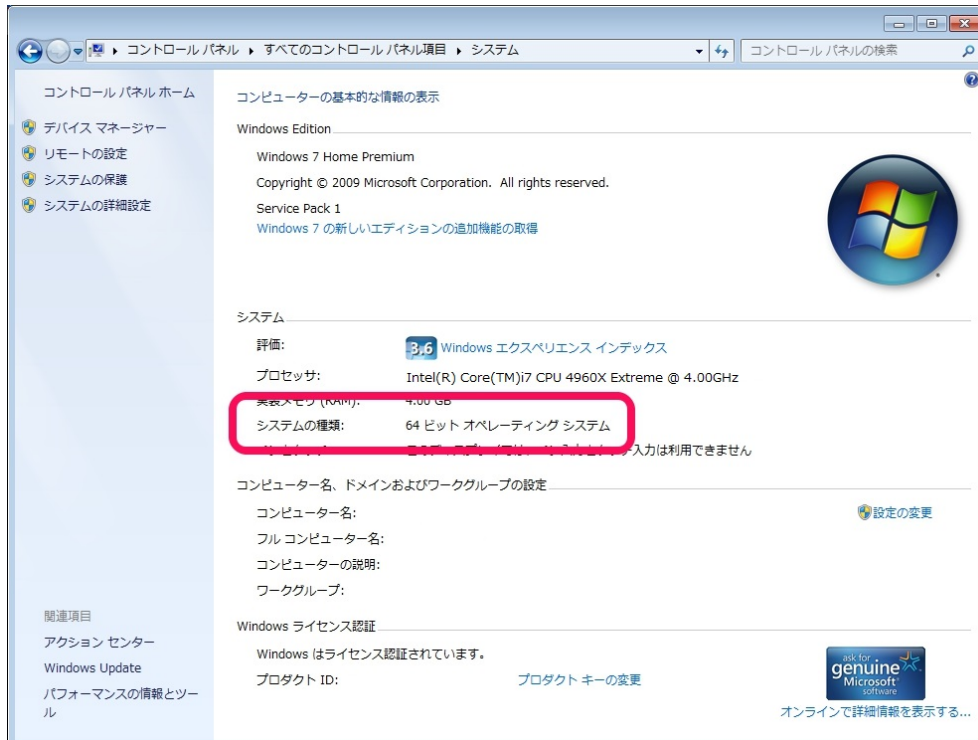
以上でお客様が登録された部署名、端末名に基づいて、ログが生成されるようになります。

付録 1 : Windows の OS 種別確認方法

- ① スタートメニューよりコントロールパネルを開きます。
- ② 表示方法を“小さいアイコン”にして、“システム”をクリックします。

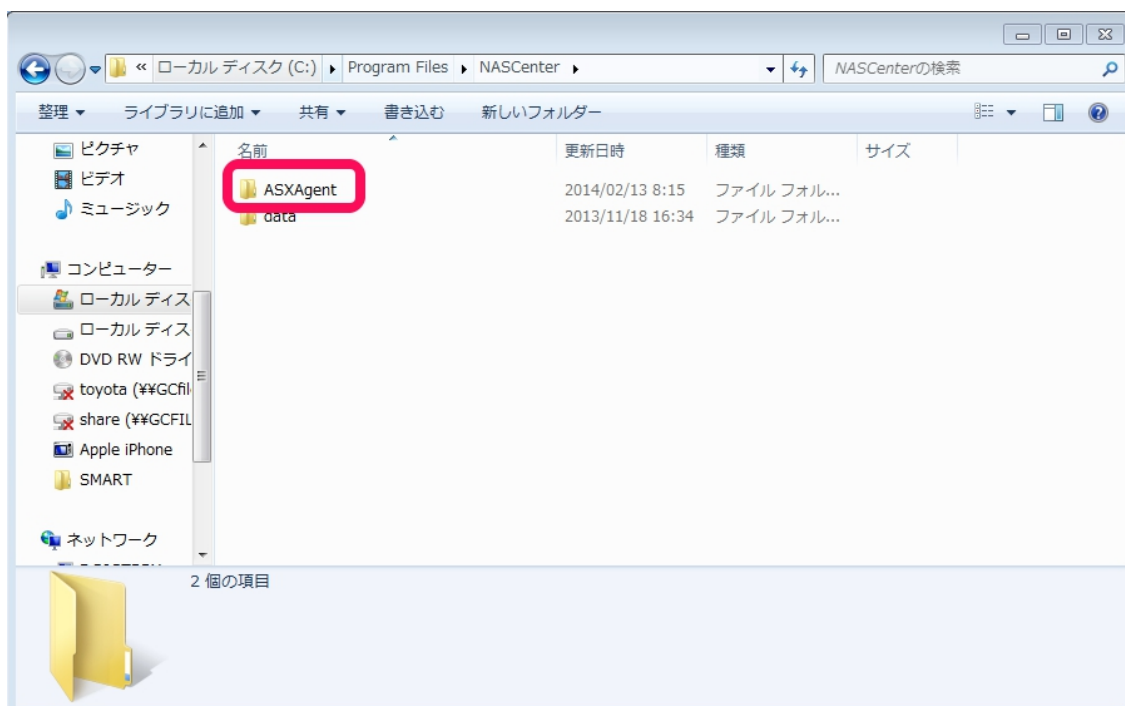


- ③ 表示される項目のシステムの種類に OS の種別が記載されています。



付録2：再インストール時の準備について

- ① インストール先フォルダの **ASXAgent** フォルダ以下を全て削除していることを確認します。デフォルトの設定でインストールした場合は、**C:\Program Files\NASCenter\ASXAgent** にインストールされていますので、該当フォルダを削除します。



付録3：プロキシサーバがある場合の対応について

ASX エージェントは、http プロトコルでログデータをサーバに送ります。そのため、プロキシサーバを介してインターネットに接続している環境の場合、プロキシサーバの設定をしなければなりません。

インストール時には、次の2通りの方法でプロキシサーバの設定が行えます。

① インターネットオプションの設定を使用する

この方法の場合、インストーラは **Internet Explorer** (以下 **IE**) のプロキシ設定を読み込み、プロキシの設定を行います。使用しているブラウザが **IE** 以外の場合、「②カスタム設定を使用する」で設定を行ってください。

IE にプロキシ設定をしていない場合、この方法では適切にプロキシの設定が行えません。

*接続できない例: プロキシサーバを介してインターネットに接続しており、使用しているブラウザが **Firefox** で、**IE** にプロキシの設定をしていない場合。*

② カスタム設定を使用する

この方法は、プロキシの設定を手動で行うオプションです。**IE** にプロキシの設定をしていない場合、こちらのオプションを選択してください。

プロキシサーバの設定値などは、自社のシステム管理者にお尋ねください。また、カスタム設定で、ご不明な点があれば、サポートまでお問い合わせください。